# 令和3年度事業報告書

目次		
	A 76 AT AN AT A	4
第1	会務・組織運営	••• 1
第2	地域福祉推進事業	••• 4
第3	ボランティア推進事業	··· 13
第4	補助事業	··· 18
第5	指定管理事業及び受託事業	··· 19
第6	令和3年度会員状況	··· 21
第7	羽咋市在宅総合サービスステーション	··· 22
第8	石川県共同募金会羽咋市委員会	··· 26

## 社会福祉法人羽咋市社会福祉協議会

〒925-8506 石川県羽咋市鶴多町亀田17番地

電話 (0767) 22-6231 FAX (0767) 22-6189

URL: http://www.hakuisyakyo.jp/ E-mail: h.shakyo@titan.ocn.ne.jp

#### 第1 会務・組織運営

#### 1 理事会

理事会を次のとおり開催し、各案件について決議並びに報告が行なわれた。

(1)第1回理事会 令和3年6月9日(水)

出 席 理事 10人、監事 2人

議決事項 ①令和2年度事業報告、財産目録、貸借対照表及び収支計算書の承認に ついて

- ②令和3年度社会福祉事業会計収支補正予算(第1次)(案)の承認について
- ③次期評議員候補者の推薦について
- ④次期理事及び監事候補者の選定について
- ⑤評議員会の招集について
- ⑥評議員選任・解任委員会の開催について
- ⑦次期評議員選任・解任委員会委員の選任について

報告事項 ①令和2年度社会福祉事業会計収支補正予算(第2次)及び公益事業会 計収支補正予算(第2次)専決処分の報告について

- ②会員の募集について
- (2) 第 2 回理事会 令和 3 年 6 月 25 日(金)

出 席 理事 9人、監事 2人

議決事項 ①会長の選定について

- ②副会長の選定について
- ③常務理事の選定について
- (3) 第 3 回理事会 令和 4 年 3 月 14 日(月)

出 席 理事 9人、監事 2人

議決事項 ①令和4年度事業計画(案)について

- ②令和4年度社会福祉事業会計収支予算(案)について
- ③令和4年度公益事業会計収支予算(案)について
- ④定款の一部改正について
- ⑤給与規程の一部改正について
- ⑥役員等報酬規程の全部改正について
- ⑦欠員に伴う評議員候補者の推薦について
- ⑧評議員選任・解任委員会の開催について
- ⑨評議員会の招集について

報告事項 ①令和3年度社会福祉事業会計収支補正予算予算(第1次)専決処分の 報告について

- ②令和3年度社会福祉事業会計収支補正予算予算(第2次)専決処分の報告について
- ③令和3年度社会福祉事業会計収支補正予算予算(第3次)及び公益事業会計収支補正予算(第1次)専決処分の報告について

## 2 評議員会

評議員会を次のとおり開催し、各案件について決議並びに報告が行われた。

(1) 第 1 回評議員会 令和 3 年 6 月 24 日 (木)

出 席 評議員 27人、監事 2人

議決事項 ①令和2年度事業報告、財産目録、貸借対照表及び収支計算書の承認に ついて

- ②和3年度社会福祉事業会計収支補正予算(第1次)(案)の承認について
- ③次期理事及び監事の選任について

報告事項 ①令和2年度社会福祉事業会計収支補正予算(第2次)及び公益事業会 計収支補正予算(第2次)専決処分の報告について

- ②会員の募集について
- ③次期評議員の就任について
- (2) 第 2 回評議員会 令和 4 年 3 月 25 日 (金)

出 席 評議員 22人、監事 2人

議決事項 ①令和4年度事業計画(案)について

- ②令和4年度社会福祉事業会計収支予算(案)について
- ③令和4年度公益事業会計収支予算(案)について
- ④定款の一部改正について
- ⑤役員等の報酬等に関する規程の全部改正について

報告事項 ①欠員に伴う評議員の就任について

- ②令和3年度社会福祉事業会計収支補正予算予算(第1次)専決処分の 報告について
- ③令和3年度社会福祉事業会計収支補正予算予算(第2次)専決処分の 報告について
- ④令和3年度社会福祉事業会計収支補正予算予算(第3次)及び公益事業会計収支補正予算(第1次)専決処分の報告について

#### 3 評議員選任・解任委員会

評議員選任・解任委員会を開催し、評議員の選任及び解任を行った。

#### 4 監事会

監事会を令和3年5月20日に開催し、監事は令和2年度における理事の職務執行の状況及び財産の状況について監査を行った。

#### 5 第三者委員会

本会への苦情等への対応に透明性を図るため、第三者委員を2名委嘱した。

## 6 安全衛生管理

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、健康管理の配慮を部署ごとに注意深く行った。新型コロナウイルスの予防、ワクチン接種による副反応について職員の体調を鑑み、出勤体制の確認などを行った。また、福祉避難所の役割やBCP(業務継続計画)について検討を行った。

研修日	内 容	講師	参加人数
11月10日	個別健康相談	前川産業医	
10月14日	リズムダンス	杉浦幸代氏	29 人
~3月24日		炒佣業人以	29 /
3月16日	みんなで考える防災	羽咋市環境安全課	46 人

#### 7 研修会

職員の資質向上のため内部研修を行った。

研修日	内 容	講師	参加人数
4月21・23日	個人情報保護法について	松田常務理事	49 人

## 8 視察・研修受入

受入団体	内容	受入期間	参加人数
県立看護大学	在宅看護学実習(地域福祉)	1 日	4 人
独立行政法人 国際協力機構 (JICA)	日系研修員実習(地域福祉、介護予防) オンライン	5 日	5 人
羽咋中学校	わく・ワーク体験事業 (羽咋放課後児童クラブ)	中止	

## 9 総合相談

さまざまな相談に本会職員が対応し、情報提供や関係機関との連携、そして必要があれば訪問した。時間外は職員が携帯電話を持ち、24 時間 365 日対応した。

[相談員] 社協専門職員

[相談件数] 地域福祉相談 : 331 件 (時間外 34 件含む)

ボランティア相談 : 59 件 (時間外 4 件含む)

在宅支援 : 274件

総計:664件[令和2年度:614件]

### 10 情報公開推進事業

(1)「社会福祉協議会だより」 7月・1月・3月発行、全戸配布

(2) ホームページ更新

## 第2 地域福祉推進事業

住み慣れた地域で、誰もが安心して暮らせる共に支え合う地域社会づくりを目指し、地域 住民、行政機関、福祉施設との連携を図りながら、地域福祉の一層の発展を図るため、次の 事業を行った。

## 1 組織運営(委員15人)

(1) 羽咋市地域福祉事業推進会の開催

羽咋市の地域福祉事業を円滑に推進するためには、各町の地域福祉推進チームとの連携が不可欠であり、市民生委員児童委員協議会理事、市地域包括ケア推進室長、本会会長及び常務理事で推進会を設置し、会議を開催した。

会 議 等	開催日	内容	出席者数
第1回推進会	5月14日	令和2年度事業報告、令和3年度事業計画	資料送付
第2回推進会	12月17日	地域活動映像視聴、地域福祉活動計画	15 人

## (2) 地域福祉事業推進会・ボランティア事業推進会全体会議

ボランティア推進事業と共同で行う事業等やお互いの事業の理解を目的とし、地域福祉事業推進会とボランティア事業推進会の全体会議を行った。

会 議 等	開催日	内容	出席者数
全体会議	3月23日	令和3年度地域福祉推進事業報告 令和3年度ボランティア推進事業報告 設置規定について	18 人

#### 2 羽咋市社会福祉大会及びはくい福祉まつり開催

(1) 第 64 回羽咋市社会福祉大会(10 月 21 日)

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、規模を縮小し、安全面を考慮し、社会 福祉の各分野で多年にわたり功労のあった38人と2団体を表彰する式典のみを羽咋市老 人福祉センターで開催した。

(2) 第 29 回はくい福祉まつり

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、開催中止を決定した。

#### 3 小地域ネットワーク事業(地域福祉推進チーム活動支援)

地域福祉推進チームの活動を支援し、各町の地域福祉推進チームの連携を図るとともに、 地域で核となるリーダーを育成し、地域住民による支え合いの体制を構築する。

- (1)地域福祉推進チーム研修会等に関すること
  - ①情報提供・連絡事項、研修会

コロナ禍のため、連絡事項、情報提供は送付し、研修会は分散で実施した。

月	内容	
4 月	連絡事項	
4 月	・県社協ボランティア活動機器・備品助成事業	
	連絡事項	
5 月	・コロナ禍での地域福祉推進チーム助成金活用方法	
	·分散型研修会案内 等	
	連絡事項	
6 月	・地域福祉推進チーム活動紹介冊子の原稿依頼	
	・フードパントリーについて 等	
4月~11月	分散型研修会「美しい姿勢と脳トレ教室」 参加者:20/	人
10 月	市民団体「5色の絵の具」研修会 参加者:38/	人
11 月	干支の貼り絵	

## ②羽咋市・郡ボランティア交流会

羽咋市・志賀町・宝達志水町の協働事業で、今年度は宝達志水町が事務局として実施し、市町のボランティアの交流する機会ともなった。

開催日	内容	参加人数
11月15日	・講演 「みんなで楽しく健康づくり 3B体操」 講師:公益社団法人3B体操協会公認指導者 渡辺 久枝 氏	28人(内羽咋市9人)

#### ③地域福祉推進チーム代表者会議

今年度の活動報告、助成金についての事務連絡や情報の伝達、研修会を行った。

開催日	内 容	参加人数
2月18日	羽咋市社会福祉協議会の活動紹介 〜コロナ禍そして新たなる挑戦〜 地域福祉推進チーム情報報告書、申請書等の事務連絡	56 人

#### (2)助成の支援に関すること

①地域福祉推進チーム活動助成(共同募金助成事業)

地域福祉推進チームで見守り支援活動、学習会や懇談会の開催などの地域福祉活動推進のため、またサロン活動費の一部に役立ててもらうため助成を行った。

[地域福祉推進チーム運営費] 65 チーム、2 団体(お達者会、さくらんぼ)

[令和2年度:63チーム、2団体(お達者会、さくらんぼ)]

[地域サロン開催費]

同上

助成金総額:1,960,660円

[令和2年度助成金総額:2,000,000円]

## ②ボランティアグループ活動機器・備品等助成事業(石川県社会福祉協議会)

県内で活動するボランティア団体に対して、ボランティア活動振興基金を原資として 1団体 10万円を限度に、活動に必要な機材の一部を助成する事業の申請援助を行った。

サロン名	助成額	購入機器	
宇土野町サロン	100,000 円	テレビ BDプレーヤー テレビ台	
鹿島路町サロン	79,000 円	炊飯ジャー	
的場町サロン	71,000 円	カラオケ	
中央町サロン	54,000 円	筋トレマット 収納かご	
柴垣町サロン	96,000 円	プロジェクター BDプレーヤー	
中川町サロン	76,000 円	CD ラジカセ 炊飯ジャー	
本町サロン	100,000 円	液晶テレビ BD プレーヤー	

助成金総額: 576,000円

「令和2年度助成金総額: 728,000円]

## (3)出前講座・地域サロン訪問

#### ①地域サロン

地域サロンへ体操やレクリエーション、事業の紹介等の出前講座等で当会活動の広報と地域サロン活動への充実の支援を行うとともに、取材や訪問で参加者との交流を深めた。

開催日	地域サロン	参加人数
7月17日	中川町サロン	12 人
7月23日	土橋町サロン	9人
8月1日	若部町サロン	15 人
10月8日	東川原町サロン	28 人
11月17日	川原町サロン	10 人
11月19日	新保町サロン	19 人
12月22日	千路町サロン	40 人
1月14日	栗生町サロン	30 人

合計: 8回 8 カ所 参加人数 163 人

[令和2年度:合計7回 5カ所 参加人数136人]

#### ②その他の団体

地域サロン以外の団体への訪問や出前講座の実施、本会活動の広報と活動充実への支援を行った。

開催日	地域サロン	参加人数
7月14日	千里浜連合老人会高齢者教室	18 人
11月10日	千里浜連合老人会高齢者教室	15 人
3月31日	寄り合いどころ わらく	20 人

合計:3回2カ所参加人数53人

「令和2年度:合計11回9カ所 参加人数212人]

## (4)「町の趣味人(しゅみびと)」の更新と充実

地域サロンへのレクリエーションや、手工芸等の趣味や特技を生かして活躍する「町の 趣味人」(地域サロンボランティア)の協力を得ながら、サロンの内容の充実を図った。

[ 斡 旋 数 ] 23件 [令和2年度:19件]

[登録者数] 24団体 個人20人(新規団体2団体)

[令和2年度:25団体 個人23人(新規団体2団体)]

## (5) その他講師派遣

地域サロン活動の支援を目的とし、3B体操講師をつないだ。

[本会斡旋数] 7件 [令和2年度:3件]

#### (6)貸し出し用具の充実

地域サロンで活用できるレクリエーション用品、車いす等の貸し出しを行った。

[貸出用具数] 84件(サロン用品54件、車いす25件、その他5件)

「令和2年度:115件(サロン用品85件、車いす26件、その他4件)]

#### (7)福祉バスの貸し出し

地域サロン活動に福祉バスの貸し出しを行っている。コロナ禍のため、定員の削減や消毒、換気に気をつけたうえでの利用とした。昨年の引き続き花見や紅葉狩りや日帰り小旅行での利用数は減少している。

[貸出件数] 18件(17サロン) [令和2年度:10件(9サロン)]

#### 4 介護予防・地域支え合いの強化

高齢者が要支援・要介護になることを予防し、地域全体で高齢者をささえていく。

#### (1) 生活支援体制整備事業【市受託事業】

地域支え合い推進事業

地域資源の発掘、関係者のネットワークの構築をはじめ、生活支援に係る地区懇談会の 開催、協議体の設置・運営などコーディネートを行った。

## ①【地区懇談会・協議体発足の開催】

開催日	会議名		参加人数
10月14日	余喜地区支え合いを考える会	第3回	18 人
10月15日	粟ノ保地区支え合いを考える会	第2回	17 人
11月15日	粟ノ保地区支え合いを考える会	第3回	23 人
11月16日	余喜地区支え合いを考える会	第4回	13 人
1月18日	栗ノ保地区生活支援協議体発足に係る	5準備会	12 人
2月17日	粟ノ保地区生活支援協議体発足式		13 人
3月2日	余喜地区生活支援協議体発足に係る準備会		6人
3月28日	余喜地区生活支援協議体発足式		6人

合計: 8回 108人 [令和2年度:8回153人]

## ② 第2層生活支援協議体の活動支援

協議体名	開催場所	開催回数	参加人数
一ノ宮地区生活支援協議体	一ノ宮公民館	9 回	114 人
柴垣町生活支援協議体	上廿田公民館	3 回	27 人
千里浜地区生活支援協議体	千里浜会館	9 回	152 人
鹿島路地区生活支援協議体	鹿島路ふれあいセンター	2 回	32 人
越路野地区生活支援協議体	越路野公民館	2 回	29 人
栗ノ保地区生活支援協議体	栗ノ保公民館	1 回	12 人

合計: 26回 366人 [令和2年度:5回455人]

#### ③ 生活支援協議体勉強会

第1層生活支援協議体のワーキンググループ活動から、第1層・第2層のメンバーを対象に、活動に必要な情報収集と移動支援について学ぶことを目的とした勉強会を開催し、第2層生活支援協議体のメンバーも参加した。

《日 時》9月1日(水)~9月2日(木)

《開催場所》WEB 開催

《内容》いきがい・助け合いサミット in 神奈川12 分科会に分かれて参加した (WEB 開催)

《参加人数》22人

#### ④ 第1層羽咋市生活支援協議体会議の開催

地域包括ケアシステムを推進するために第2層生活支援協議体メンバーや事業者、ボラン ティア団体等が課題を共有し、情報交換、協議する場として開催した。

《日 時》3月29日(火)13:30~15:00

《開催場所》羽咋市役所 302 会議室

《内 容》①令和元年度から令和3年度の報告

- ②第2層生活支援協議体の活動状況について
- ③羽咋市での第1層・2層の生活支援協議体の役割について さわやか福祉財団 高橋 望 氏 《参加人数》:12人

## (2)介護予防サポーター養成・登録・斡旋・派遣【市受託事業】

介護予防サポーターを養成し、登録を行い、必要とする団体や事業者に紹介した。 介護予防サポーターとは、介護予防・地域の支え合いを担っていくことを主な活動目的と する地域ボランティアで養成講座を行った。

#### 【サポーター養成講座】

開催日	内容	参加人数
7月14日	養成講座前期第1回	6 人
7月30日	養成講座前期第2回	5 人
11月~12月	体験講習市内2か所で実施	5 人
	川原町なかよし会 福水はつらつ元気会	
11月15日	フォローアップ研修	40 人
2月24日	養成講座後期第1回	8 人
2月25日	養成講座後期第2回	6 人
3月中	体験講習市内3カ所で実施	9人
3月中	川原町なかよし会 福水はつらつ元気会	
3月15日	スキルアップ研修(市傾聴ボランテ研修と合同開催)	66 人

登録者数: 登録者 14 人 登録者数合計: 140 人

[令和2年度:登録者5人 登録者数合計126人]

活動調整:依賴件数8件 斡旋成立件数:6件

[令和2年度:依頼件数15件 斡旋成立件数12件]

#### 【斡旋内容】

○生活支援 ゴミ出し 2件

掃除機がけ・傾聴 1件

- ○その他 ボランティア活動等 3件
- ○有償ボランティア (重複)

生活支援 掃除機がけ・傾聴 1件(活動回数3回、延べ6件)

#### (3)健康づくり・介護予防のための教室

市民が住み慣れた地域で暮らし続けるための一助となるよう、健康づくり、介護予防を目的とした教室を老人福祉センターを会場に行った。

#### ①おとなの健康教室

《開催日》 毎月4回(第1,3木曜日 第2,4金曜日)

《開催時間》 11:00~12:00

《実施回数》 <u>45 回</u> [令和 2 年度: 35 回] 《参加人数》 500 人 [令和 2 年度: 514 人]

## ②転ばぬ先の「美しい姿勢と脳トレ体操教室」

《開催日》 毎月2回(不定期 火曜日または木曜日)

《開催時間》 10:00~11:00

《実施回数》 <u>24 回</u> [令和 2 年度:18 回] 《参加人数》 127 人 [令和 2 年度:86 人]

#### ③健康ダンス教室

《開催日》 毎月2回(不定期 木曜日)

《開催時間》 10:00~11:00

《実施回数》 <u>22 回</u> [令和 2 年度:19 回] 《参加人数》 357 人 [令和 2 年度:392 人]

#### (4) 認知症カフェ つるかめ

ボランティア、介護予防サポーターの協力を得ながら行っており、家族の健康、困り事などの相談には専門職(看護師)が対応している。会場は老人福祉センターを活用し、軽体操、レクリエーションをとりいれながら行った。

《開催日》 毎月第3木曜日

《開催時間》 10:00~11:30

《実施回数》 11回 [令和2年度:10回]

《参加人数》 162人 [令和2年度:118人]

## (5) 地域福祉活動計画の策定

第1期羽咋市地域福祉活動計画は行政が作成した「地域福祉計画」と整合性を保ちながら各分野の公的サービスの狭間を地域のさまざまな福祉資源を結びつけることで地域福祉を推進することを目的として策定した。本計画は令和4年から13年までの10年間とする。

地域福祉推進チームに原稿の作成と写真提供で協力していただき、地域福祉推進チーム活動紹介の冊子を地域福祉活動計画の別冊として作成した。

#### 5 相談事業【市受託事業】

#### (1)生活困窮者自立支援事業

経済的な理由や精神的理由等で生活が困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなる方を対象に幅広く相談を受け、就労やその他の自立に向けて必要な情報提供や助言等の支援を行った。長期的支援・助言が必要な方にはプランを作成し、課題を解決するため関係機関と連携を取りながら支援を行った。

今年度も昨年度に引き続き新型コロナの影響を長期的に受けて生活が困窮している方が多く、生活福祉資金特例貸付制度と連携しながら支援を行った。

《相談件数》 42件(延べ217件) [令和2年度:81件 (延べ238件)]

《プラン作成件数》 12件 [令和2年度:9件]

## ※新型コロナウィルス感染症生活困窮者自立支援金

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金(以下自立支援金)の申請が7月から始まり、受付 窓口として相談、助言を行った。

自立支援金は新型コロナ特例貸付資金制度の利用を終え、引き続き困窮している方など に最大月額10万を3ヵ月給付する。

《相談件数》 126件

《確定件数》 15件(内再支給5件)

## ※フードバンク・ネット事業

特定非営利活動法人フードバンク・ネットに加盟し、生活困窮者自立支援事業に活用 した。寄付を受けた食糧は新型コロナの影響で生活が困窮している相談者等、支援が必要 な方にお渡しした。

9月5日~11日にフードドライブ(食品・日用品寄付)を実施

集まった品物:お米(精米)約300 kg、食料品250 kg、日用品70 kg

9月19日にフードパントリー(食品無料配布会)を実施

申込者:30人(ひとり親世帯、生活困窮者)

また、企業、個人から随時寄付をいただいた食糧などは困窮者、子ども食堂に配布した。

#### (2) 生活福祉資金貸付事業

低所得者世帯等が資金の貸付と必要な援助指導を受けることによって、自立・安定した生活が送れるようになることを目的とした事業で、民生委員等と連携しながら相談と申込み受付を行った。貸付後、返済の滞っているケースには、連携をとりながら相談援助を行った。

今年度も昨年度に引き続き新型コロナの影響による生活福祉資金の申請が多く、申請の窓口として困窮している方に必要な助言、支援を行った。特例貸付は緊急小口資金、総合支援資金(生活支援費)2種類の福祉資金を申請できる。特例貸付を申請し、確定した相談者は36人であった。

《貸付決定件数》 107 件 [令和 2 年度:115 件]

●内訳:緊急小口資金 33件

総合支援資金 42 件

総合支援資金(再)31件

教育支援資金 1件

《貸付金額》 45,797,000 円 [令和 2 年度:50,770,000 円]

●内訳:緊急小口資金 6,230,000円

総合支援資金 23,520,000 円

総合支援資金(再) 15,260,000 円

教育支援資金 787,000 円

《総貸付件数》 231件 《総貸付金額》 103,735,687円

## (3)福祉サービス利用支援事業(地域福祉権利擁護事業)

判断能力が十分ではない高齢者や障がい者等に、福祉サービスの利用や金銭管理などを通じて日常生活を支援する。専門員1名、生活支援員3人を配置して事業を実施。

「業務内容」福祉サービス利用援助、通帳管理や預金出入等の金銭管理等

[利用者数] 4人 [令和2年度:2人]

[相談受付件数] 9件 [令和2年度:35件]

## 6 在宅福祉の推進

(1)もしもし電話訪問

一人暮らし高齢者等に、ボランティアが電話での声掛け活動・交流を行った。

「活 動 日] 毎週水・金曜日の10時~12時

「実 施 回 数 ] 90 回 「令和 2 年度: 91 回]

[対象者数] <u>23人 延べ728人</u> [令和2年度:19人延べ448人] [ボランティア] 16人 延べ127人 [令和2年度:19人延べ123人]

## (2) 男性のための介護講座(独自事業)

《目 的》男性で両親や妻の介護をしている方の交流と情報共有

《場 所》老人福祉センター

《参加者》3回 延べ人数32人 [令和2年度:4回 延べ23人]

## (3)お達者会ミニデイ

ボランティアグループ「お達者会」による老人福祉センター利用者を対象とするミニデイサービスで、軽体操やレクリエーション、軽食会等を行った。本会はチラシによる広報や助成金による支援を行った。

[開催日] 毎月第4木曜日 10時~12時 年間10回

「場 所] 老人福祉センター

[参加人数] 会員数8人、参加者延べ168人 [令和2年度:8人 延べ210人]

#### (4) 健康福祉総合相談

在宅支援係 保健師が対応。認知症カフェ「つるかめ」と合同で行い、老人福祉センターの利用者を幅広く把握することに努めた。主たる相談は、自身の健康に関する血圧測定の希望、病状の経過、難聴や補聴器購入に関する相談であった。

[開催日] 偶数月 11:00~14:00

奇数月 10:00~12:00 認知症カフェ「つるかめ」と同日開催

[相談件数] 124件 [令和2年度:96件]

## 7 子育て支援

(1)親子サロン「さくらんぼ」

保育ママ養成講座終了者や元保育士等のボランティアグループによる子育て支援を目的とした自主的なサロン。親子同士による情報交換や交流、リフレッシュの場となっている。当会は助成金等の活動支援と、乳児用紙おむつエンジェル助成券を通じて、会の周知を図った。

「開催日] 毎月第3火曜日 10時~12時 年間12回

[開催場所] 老人福祉センター1階

「参加者数」 延べ 96 組 (313 人) 「令和2年度:延べ116組(436人)]

## 8 独立行政法人国際協力機構(JICA)日系研修員受入事業

石川県立看護大学、JICA 北陸と協働してオンラインでの実施。今回、パラグアイ日本人会から8名の研修員を受け入れた。平成19年から開始した本事業で受け入れた研修員は計47名。

《期 間》令和3年9月3日~9月22日

《手 法》遠隔研修(Zoom youtube)

《内容》「楽しい地区活動(映像)」

《撮影協力》中川町よるまい会、土橋町さくら会、邑知地区民生委員児童委員協議会

## 第3 ボランティア推進事業

誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指して、地域住民をはじめ行政機関、福祉施設との連携を図りながらボランティア活動を支援し、また、誰もがいつでも、どこでもボランティア活動に参加しやすい環境づくりを整備するため、次の事業を行った。

#### 1 組織運営(委員13名)

(1) 羽咋市ボランティア事業推進会

各ボランティア団体から選出した委員と本会会長及び常務理事で推進会を設置し、会議を開催した。

会 議 等	開催日	内	容	出席者数
第1回推進会		令和2年度事業報告、	令和3年度事業計画	書面決議
第2回推進会	12月13日	登録団体の現状・福祉	止学習実施状況	
		「福祉学習にたずさ	わって」後石原幸守	9人
		氏・地域福祉計画につ	ついて・意見交換	

(2) 地域福祉推進会・ボランティア事業推進会合同会議 (再掲4ページ)

地域福祉推進事業と共同で行う事業について、地域福祉推進会とボランティア事業推進会の合同会議を行った。

## 2 福祉学習

- (1) 福祉学習
  - ①幼児対象「ニコニコ保育」

幼児に対して、地域にはさまざまな人が支え合って生活していることを、ふれあい をとおして知ってもらう。

令和3年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止

②小学生対象「出前!ちびっこボランティアスクール」

障がい当事者の話を聞き、手話体験(聴覚)、点字体験等(視覚)、車いす体験等(肢体)をとおして、ふれあいの中で障がいを理解し、偏見や差別がなくなるよう実施した。

実 施 日	実施小学校	内容・対象	ボランティア	実 施 日	実施小学校	内容・対象	<b>ボランティア</b>
7月13日	西北台小学校	視覚 15 人	5人	10月12日	余喜小学校	聴覚 16 人	3 人
7月15日	西北台小学校	聴覚 15 人	2 人	10月15日	邑知小学校	聴覚 10 人	1人
9月14日	羽咋小学校	聴覚 55 人	2 人	10月19日	瑞穂小学校	視覚 25 人	5人
9月14日	羽咋小学校	視覚 55 人	6人	10月29日	邑知小学校	肢体 22 人	5人
9月21日	粟ノ保小学校	視覚 24 人	3人	11月9日	邑知小学校	視覚 19 人	4 人
9月28日	西北台小学校	肢体 15 人	5人	11月16日	余喜小学校	肢体 13 人	1人
10月5日	余喜小学校	視覚 17 人	4 人	12月2日	瑞穂小学校	聴覚 25 人	2 人
10月8日	羽咋小学校	肢体 55 人	7人	12月7日	瑞穂小学校	肢体 27 人	0人

<u>合 計: 実施校 6 校、16 回 参加者数: 児童 408 人 延べボランティア数:55 人</u> [令和2年度: 実施校 6 校、15 回 参加者数: 児童 370 人 延べボランティア数:60 人]

## ③小学生と福祉施設等の交流

福祉施設の高齢者と Zoom を使いオンライン交流を実施。

事前に体験プログラムを提案し、高齢者の方が不都合を感じる部分がないか職員の方に 聞きながらプログラムを作成し、交流を行った。

開催日	実施小学校	学年	児童数	参加施設	内 容
1月25日	ままり	4年生	15 /	能登和楽の里	Zoom を利用しオンライン交流(体
1月29日	西北台	4 十生	15 人	寺家町、東川原	操、古今東西ゲームなど)

#### (2) ジュニアボランティア体験事業 (県社協助成事業)

①ゲームで学ぶ防災体験~災害時避難行動について

(羽咋・瑞穂・邑知放課後児童クラブ対象)

災害が発生した時にどんなことが起きるかをイメージする機会を持った。普段から災害の時に危険なものを認識してもらい、様々な場面で身を守る方法を知り、安全に非難し、 災害時自分たちには何ができるかを考えるきっかけになった。

開催日	実施場所	参加人数	<b>ホ</b> ゙ランティア
о П 10 П	邑知放課後児童クラブ	42 人	8人
8月18日	羽咋放課後児童クラブ	31 人	8人
8月20日	瑞穂放課後児童クラブ	39 人	7人
3月23日	邑知放課後児童クラブ(災害時避難行動)	16 人	2 人

## ②聴覚障がい者、ボランティアと児童の交流

#### (羽咋放課後児童クラブ対象)

聴覚障がい者の方を講師に招き耳の聞こえない方のコミュニケーション手段を学び、地域にはいろいろな人がいることを実感し、人として認め合う力をつけるために実施した。



開催日	実施場所	参加人数	内容	ボランティア数
12月27日	羽咋放課後児童クラブ	19 人	手話体験	7人

#### ③高齢者(おうちの里)と児童の交流

(邑知放課後児童クラブ対象)

近くにある高齢者施設利用者の方とオンライン交流を実施。 高齢者が楽しめるにはどのような内容が良いか事前に職員の方 に教えてもらったことを踏まえプログラムを作成し実施した。



開催日	実施場所	内 容	参加人数
9 月 10 □	邑知ふれあいセンター	児童から体操、ゲーム	高齢者(30人)
3月18日	おうちの里	おうちの里から手踊り	児 童 (8人)

## ④親子サロン「さくらんぼ」乳幼児・お母さんとの交流 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を中止

#### (3) 福祉学習協力ボランティア

出前!ちびっこボランティアスクールボランティア/羽咋市点訳ボランティア「点灯虫」/声のボランティアそよかぜ/中途失明者とボランティアの会「ひだまり」/羽咋市車いす友の会"ゆうゆう"/手話サークル「羽」/手話やまびこ/羽咋要約筆記サークル/個人ボランティア

#### (4) 羽咋市福祉協力校(園)育成事業(共同募金助成事業)

社会福祉への理解と関心を高め、社会との共同・連携の精神を養うとともに、幼児・児童を通じて家庭及び地域社会への啓発を図ることを目的に実施した。

福祉協力校:9校 福祉協力園:9か所 計420,000円助成

[令和2年度:福祉協力校:10校 福祉協力園:9か所 計450,000円助成]

## 3 はくい福祉まつりのボランティア支援(羽咋市地域福祉推進事業との連携)

第29回はくい福祉まつり

6月末に、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、開催中止を決定した。

#### ボランティア相談・登録・斡旋 4

「ボランティア斡旋〕

「相 談 件 59 件 (時間外 4 件) [令和 2 年度:55 件 (時間外 2 件)] 数】

斡旋件数 20 件、斡旋人数 60 人

[令和2年度:斡旋件数21件 斡旋人数63人]

延べ2,134人(うち個人38人) [ボランティア登録者延人数]

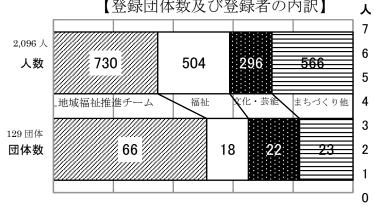
「令和2年度:延べ2245人(うち個人35人)]

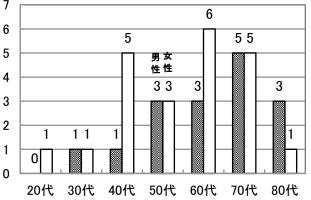
※個人ボランティアの登録見直しを年1回実施。 「登録団体数] 129 団体

[令和2年度:128団体]

## 【登録団体数及び登録者の内訳】

## 【年代別個人ボランティア登録者数】





## 収集活動・ボランティア基金の振興

## (1) 収集活動

収集物	数量	寄贈団体の使途
使用済み切手	13. 7 kg	収集家が購入した収益がボランティア団体の活動資金や
使用済みプリペイ゛カード	32 枚	発展途上国の援助となる
プルタブ	127. 6 kg	福祉施設等への車いす寄贈 →JAM 北陸へ寄付
ベルマーク	183 g	教育機器の購入資金、災害被災地等の教育援助
使用済みインクカートリッジ	35. 5 kg	県内の福祉活動の充実 →県ボランティア活動振興基金へ寄付
書き損じハガキ	332 枚	新品か切手に交換し、地域福祉事業で使用又はボランティア団体に寄付

#### (2) ボランティア基金

先進的なボランティア活動を行う団体に対して、ボランティア基金を原資として、 1団体10万円を限度に、活動に必要な機材や事業費等の一部を助成する。 令和3年度は申請なし。

[積 立 額] 1,232,087円(令和4年3月末現在)

[令和2年度:1,232,084円]

#### ボランティア養成講座 6

介護予防サポーター養成講座を実施(9ページ記載)

## 7 ボランティアの普及と支援

(1) ボランティア保険の取扱い

[ボランティア活動保険] 43 件(加入者数 722 人、31 団体)

[被災地支援にかかる活動保険] 1件(加入者数 1人)

[ボランティア行事用保険] 293件(加入者数延べ5,591人、21団体)

健康づくり指導員、学習支援ボランティア、福祉施設4件)

[送 迎 サ ー ビ ス 補 償] 2 件(外出支援サービス、視覚障がい者生活訓練送迎)

合計 348 件 「令和 2 年度:162 件]

(2) ボランティアセンターの活用

毎週火曜日午後:羽咋市点訳ボランティア「点灯虫」

毎週水・金曜日午前:もしもし電話訪問フレンド

毎週金曜日午後:声のボランティアそよかぜ

そ の 他:ボランティア随時利用

(3) ボランティア連絡協議会の支援

羽咋市ボランティア連絡協議会の活動紹介や意見交換の場として、自主的な活動の支援を行った。

開催日	内容	参加人数
11月20日	「住み慣れた地域で笑顔で暮らし続けるために」	25 人

#### (4) 機材の貸し出し

車いす、アイマスク、携帯用点字板、高齢者疑似体験セットなどの貸し出しを実施。 また、小学校に対して、貸し出し可能な図書及びグッズ一覧を資料として配布した。

## 8 ボランティア活動広域交流 (再掲 5 ページ)

羽咋市、志賀町、宝達志水町の1市2町でボランティア講演会・交流会を行った。

## 9 表彰・助成に関する支援

- (1) ボランティア表彰
  - ①石川県知事表彰

- ○松本 婦美代
- ○筝曲クラブ「華」
- ○深江町・志々見町・垣内田町・柴垣町・福水町 千里浜福祉協議会・上江町・東川原町・次場町 (各地域福祉推進チーム)
- ②石川県社会福祉協議会会長表彰 ○大町・菱分町・四柳町・粟生町・菅池町・本町・寺境町・尾長出町・新保町(各地域福祉推進チーム)

- ③羽咋市社会福祉大会会長表彰 ○岡野俊昭

  - ○西北台っ子見守り隊
  - ○中央町(地域福祉推進チーム)

#### (2) ボランティア助成

①石川県社会福祉協議会(ボランティアグループ活動機器・備品等助成事業) 県内でボランティア活動を行う団体に対して、ボランティア活動振興基金を原資 として、1団体10万円を限度に、活動に必要な機材の一部を助成している。以下の 団体が助成を受けた。

サロン名	助成額	購入機器
カフェお月あい	99,000	冷蔵庫
白山よりあい処「とくよもさ」	100,000	プロジェクター、BDプレイヤー
千路町なごやかカフェ	95, 000	パーソナルカラオケ、液晶テレビ

助成金総額:3団体 294,000円

[令和2年度助成金総額:1団体 90,000円]

## 第4 補助事業

## 1 福祉バスの運行管理 【市補助事業】

福祉関係団体等の福祉活動を対象に、本会会員に対して無料で福祉バスを運行した。

		4月	5月	6 月	7月	8月	9月	10 月	11月	12 月	1月	2月	3 月	合計	R2 合計
道	行日数(日)	3	0	0	0	2	0	7	10	3	2	0	1	28	15
通	行回数(回)	3	0	0	0	2	0	7	10	3	2	0	1	28	15
	市内	1	0	0	0	2	0	0	5	1	0	0	0	9	1
	県内	2	0	0	0	0	0	5	5	2	2	0	1	17	12
	県外	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	2
走	行距離(km)	268	0	0	0	62	0	915	979	306	291	0	106	2, 927	1,800
通	行時間(時間)	16	0	0	0	4	0	41	36	9	13	0	7	126	91
延	ベ利用者(人)	43	0	0	0	115	0	102	137	54	37	0	11	499	194

## 2 外出支援サービス事業 【市補助事業】

日常的に車いすを利用する方を、移動車「友抱号」によって外出支援サービスを行ってい る。運行時間は、午前8時から午後5時まで、1月1日を除くすべての日に対応した。また、 利用料金は市内運行一律600円(往復)とし、市外運行や長時間運行は別途加算もある

	4月	5 月	6 月	7月	8月	9月	10 月	11月	12 月	1月	2月	3 月	合計	R2 合計
利用回数(回)	52	50	48	60	49	50	59	61	62	54	68	76	689	508
友抱1号	13	16	14	22	12	8	14	23	25	24	28	28	227	166
友抱 2 号	36	34	34	35	37	31	38	38	35	23	33	47	421	332
友抱3号	3	0	0	3	0	11	7	0	2	7	7	1	41	10
利用料金(円)	50,300	43,900	46,800	50,600	44,900	52,200	51,100	50,700	50,500	43,500	50,200	61,800	596,500	510, 400
利用日数(日)	20	18	20	21	21	21	24	21	22	19	22	24	253	337
運行時間(時間)	79	69	74	77	68	82	78	78	83	69	78	89	924	807

## 第5 指定管理事業及び受託事業

## 1 羽咋市老人福祉センター管理業務 【市指定管理事業】

コロナウイルス感染症対応として利用者には入館時の注意事項の厳守をお願いした。

#### (1) 運営委員会·協力委員会

運営委員会を年1回開催し、事業計画や報告等について話し合った。また、利用者で組織する協力委員会を不定期(年7回に減少)に開催し、事業運営について協議を行った。

#### (2) 利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月	2月	3 月	合計
彈	所日数(目)	21	18	22	20	20	20	21	20	18	19	18	22	239
利	用人数(人)	1, 557	943	1, 256	1, 273	1, 368	1, 315	1, 613	1,675	1,592	1, 345	1, 318	1, 786	17, 041
	男性	761	402	535	617	624	563	724	728	697	640	610	777	7, 678
	女性	796	541	721	656	744	752	889	947	895	705	708	1,009	9, 363
浴	場利用者(人)	761	558	662	597	570	609	695	792	711	720	702	900	8, 277
浴	場利用料(円)	62, 700	49, 800	57, 600	57, 400	62, 900	59, 700	59, 600	79, 400	56, 300	76, 700	71,000	80, 700	773, 800

[令和 2 年度合計:利用人数 15, 125 人、浴場利用者数 6, 699 人、浴場利用料 603, 600 円]

## (3) 主な行事

開館記念祭(中止)・寿文化祭(中止)・年忘れお楽しみ会(忘年会)、物故者追悼法要(中止)、消防避難訓練、奉仕作業、健康ダンス教室、おとなの健康教室、美しい姿勢作りと脳トレ体操教室、菖蒲湯、ゆず湯、買い物支援他

## (4) その他 (ギャラリー・趣味の教室)

- ○1階にギャラリーを開設、作品展示を11回行った。
- ○行事の中止に伴い募金額は減少したが、今年度も募金コーヒーから赤い羽根共同募金へ寄付(7,493円)した。
- ○趣味の教室は、カラオケ(2 教室)、舞踊、お茶、民謡、書道、囲碁を行った。 (カラオケ2 教室は2ヶ月程度のみ開催、その他の教室は1ヶ月~3ヶ月休み)

#### (5) 利用者実態調査

令和3年7月5日から7月16日まで実施し、利用者102人の調査を行った。

○利用者の年齢層について

#### 【男性年齢】

年齢	人数	割合 (%)
65 歳~69 歳	1	3
70 歳~74 歳	9	27
75 歳~79 歳	11	34
80 歳~84 歳	5	15
85 歳~89 歳	6	18
90 歳~91 歳	1	3
合計	33	100

#### 【女性年齢】

)

## 2 放課後児童健全育成事業【市受託事業】

放課後児童クラブは、月曜日から金曜日は放課後から午後7時まで、土曜日・春・夏・冬 休みは午前8時から午後7時まで開所した。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のた め、各クラブは検温・施設消毒・換気・マスクの着用・密を避けるなど感染に注意をはらい ながら開所した。

## (1) 利用状況

## ①羽咋放課後児童クラブ

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11月	12 月	1月	2月	3 月	合計	R2 合計
開	]設日数(日)	25	23	26	24	19	20	21	20	20	19	18	22	257	261
常	時保育(人)	33	33	35	36	28	34	34	35	35	34	34	32	403	384
	1年生	10	10	13	13	11	12	12	12	13	13	13	13	145	166
	2 年生	13	13	13	13	9	13	13	14	14	13	13	11	152	104
	3 年生	6	6	6	6	5	6	6	6	5	5	5	5	67	60
	4年生	4	4	3	4	3	3	3	3	3	3	3	3	39	43
	5 年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
	6 年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	·時保育(人)	5	0	0	6	9	2	1	0	2	3	0	3	31	31
保	育料(千円)	172	165	175	180	314	172	171	175	178	178	170	166	2, 216	1, 955

## ②邑知放課後児童クラブ

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11月	12 月	1月	2月	3 月	合計	R2 合計
厚	<b></b> 開設日数(日)	21	18	22	21	22	24	26	23	20	19	18	22	256	257
常	常時保育(人)	37	36	36	38	36	38	33	30	28	27	27	22	388	327
	1年生	9	9	9	10	9	10	9	9	9	8	8	9	108	98
	2 年生	10	10	10	11	10	11	10	9	8	8	8	6	111	56
	3 年生	5	4	5	5	5	5	4	4	3	3	3	3	49	123
	4年生	10	10	9	9	9	9	8	6	6	6	6	3	91	38
	5年生	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	18	12
	6 年生	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	11	0
	-時保育(人)	0	0	0	6	9	0	0	1	5	3	1	2	27	20
仔	保育料(千円)	185	180	180	190	386	190	165	153	153	144	136	119	2, 181	1,672

#### ③瑞穂放課後児童クラブ

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月	2月	3 月	合計	R2 合計
開	設日数(日)	21	18	22	20	19	20	21	21	24	23	22	26	257	255
常	時保育(人)	38	35	36	38	32	35	36	36	35	35	34	35	425	407
	1年生	7	7	7	9	7	8	8	8	8	8	8	8	93	88
	2年生	6	6	5	5	4	4	5	5	4	4	4	4	56	144
	3 年生	11	10	11	11	10	11	11	11	11	10	10	10	127	81
	4年生	7	6	6	6	5	5	5	5	5	5	5	5	65	82
	5 年生	6	5	6	6	5	6	6	6	6	7	6	7	72	12
	6 年生	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	0
	時保育(人)	0	1	2	5	8	3	3	2	3	13	4	4	48	15
保	音料(千円)	190	176	184	190	329	178	184	182	179	188	174	179	2, 333	2,000

## (2) 主な行事

「みんなよろしくね」の会、手作りおやつ、絵本の読み聞かせ、クリスマス会、自分の中の鬼を退治しよう、避難訓練、手話体験、施設とリモート交流(ジュニアボランティア体験)、親子輪投げ大会、勝ち抜きジャンケン大会、ありがとうの会 他

## 3 点訳広報発行事業【市受託事業】

視覚障がい者への情報支援を行うため、毎月発行される広報はくいを点字にする事業を、 羽咋市点訳ボランティア「点灯虫」の協力を得て実施し、視覚障がい者に提供した。また、 いつでも閲覧できるように、令和3年度の点訳広報を図書館に寄贈した。

## 第6 令和3年度会員状況(単位:円)

会員区分	年会費(1口)	会費	令和2年度	備考
一般会員	300 円/世帯	1, 625, 500	1, 626, 600	全町会
特別会員	個人 1,000 円	253, 000	227, 000	理事、地区民生委員・児童委員、 社会福祉施設 等
賛助会員	団体 5,000円	117, 000	108, 200	評議員、地域福祉団体、ボランティア団体、 NPO 法人、奉仕団体、企業、個人会員 等
合	計	1, 995, 500	1, 961, 800	

#### 第7 羽咋市在宅総合サービスステーション

羽咋市在宅総合サービスステーションは、平成 14 年 4 月に羽咋市から本会に移管され、現在、訪問看護、訪問介護、居宅介護支援、訪問入浴の4つのサービスを行っており、介護等が必要になっても安心して自宅で暮らせるようにサービスを提供している。

#### 1 実習の受入

受入団体	内 容	受入のべ日数	受入人数
田鶴浜高校衛生看護科専攻科	訪問看護同行訪問実習	8 日	4 人
七尾看護専門学校	在宅看護論実習	6 日	5 人
石川県立看護大学	在宅看護実習	2 日	2 人
金沢医科大学	在宅看護学実習	5 日	4 人

## 2 スタッフ会議及び研修会

定期的にスタッフ会議を開き、内部連携を強化した。また、サービスの向上のため研修 会を実施した。下記以外にも事業所ごと実務研修を行っている。

今年度はコロナ禍のため動画を活用し、個人学習などを行った。

研修日	職員全体研修内容	講師
5月24日~31日	リスクマネジメントについて	リスクマネジメント委員
6月4日~14日	感染症について	感染症委員
7月5日~15日	防災意識について	防災対策委員
10月6日	救急法について	羽咋消防署職員
2月9日	高齢者の口腔ケアについて	まこと歯科衛生士

#### 3 報告会

本年度の開催は見送った。

## 4 リフレッシュ事業

本年度は中止となった。

#### 5 活動実績

#### (1) 居宅介護支援事業

在宅で本人や家族が望む生活をしていただくためにその方の生活に合った介護支援 計画を作成し、介護にあたる家族等が抱える悩みを受け止め、負担を軽減することに努 めている。

#### 業務内容

居宅サービス計画の作成、利用者家族間の調整、関連機関等との連絡調整、住宅改 修意見書作成、情報提供等

② 時間外相談・訪問件数 相談 79 件 うち訪問 4 件

「令和2年度:相談55件うち訪問3件]

## ③稼働職員 (令和4年3月末現在)

介護支援専門員(ケアマネージャー)9人(常勤 8人、非常勤 1人) [令和2年度:介護支援専門員9人(常勤8人、非常勤1名)]

④活動実績

実人数 147 人

[令和2年度:実人数167人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R2 合計
利用者(保険)	91	93	92	91	94	89	88	86	85	88	86	88	1,071	1, 234
利用者(予防)	18	17	16	18	15	17	18	21	24	23	24	26	237	374

#### (2) 訪問看護事業

医師の指示書により看護師が訪問し、診療補助と療養を支援するとともに、かかりつ け医と連携して訪問看護を行っている。また、緊急時は24時間の相談受付や訪問を行 っている。

## ①業務内容

医師の指示による診療補助、看護業務、病状観察、家族への介護助言等

②時間外相談・訪問件数 相談 109 件 うち訪問 64 件

[令和2年度:相談42件うち訪問39件]

③ 稼働職員 (令和4年3月末現在) 看護師 7人(常勤 3人、非常勤 4人)

[令和2年度:看護師8人(常勤3人、非常勤5人)]

## ④活動実績

1) 医療保険による訪問看護

実人数 24 人 [令和 2 年度: 実人数 29 人]

	4月	5 月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3 月	合計	R2 合計
利用者	14	15	13	15	16	13	12	12	11	11	12	12	156	184
日数計	100	117	96	125	130	127	100	91	102	76	83	96	1, 243	1, 375
回数計	106	122	105	147	148	138	107	107	111	76	83	96	1, 346	1, 496

## 2) 介護保険による訪問看護

実人数 44 人

[令和2年度: 実人数46人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R2 合計
利用者(保険)	21	22	22	24	25	23	23	20	21	21	19	21	262	212
利用者(予防)	8	7	6	6	6	7	7	8	7	7	7	8	84	106
回数計(保険)	122	106	129	134	115	115	116	107	106	96	77	86	1, 309	1,870
回数計(予防)	18	16	17	15	14	17	25	31	27	24	23	33	260	273

## (3) 訪問介護事業

ひとり暮らしや寝たきり等の方に、身体の介護や家事の手伝いなどの訪問介護を行っ ている。また、緊急時等に備えて24時間の相談受付や訪問を行っている。

#### ① 業務内容

生活支援サービス・・・買い物、調理、掃除、洗濯、薬の管理等 身体介護サービス・・・食事介助、トイレ介助、移動介助、通院介助等

②時間外相談・訪問件数 相談 72 件 うち訪問 10 件

「令和2年度:相談98件うち訪問5件]

③稼働職員(令和4年3月末現在) 訪問介護員13人(常勤6人、非常勤8人)

[令和2年度:訪問介護員15人(常勤5人、非常勤10人)]

## ④活動実績

1) 介護保険による訪問介護 実人数 65 人 [令和 2 年度: 実人数 48 人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12月	1月	2月	3月	合計	R2 合計
利用者(保険)	29	33	32	32	31	30	31	28	29	27	26	25	353	365
利用者(総合技法)	2	2	2	2	4	3	2	2	2	2	2	2	27	51
回数計(保険)	524	518	548	558	522	518	488	461	513	447	344	418	5, 859	5, 513
回数計(総合捷)	13	14	16	15	19	11	18	16	20	19	19	19	199	369

## 2) 障害者総合支援法による訪問介護

a) 精神障がい者訪問介護

実人数4人 [令和2年度:実人数4人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月	2月	3 月	合計	R2 合計
利用者	4	4	4	4	3	4	4	4	4	4	4	4	47	37
回数計	18	16	17	17	14	19	16	22	25	21	19	29	233	165

b) 身体障がい者訪問介護

実人数8人 「令和2年度:実人数8人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月	2月	3月	合計	R2 合計
利用者	5	7	5	6	6	6	7	5	5	5	6	7	70	65
回数計	45	30	26	29	39	37	33	30	27	32	34	44	406	304

c)知的障がい者訪問介護

実人数1人 [令和2年度:実人数1人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月	2月	3 月	合計	R2 合計
利用者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	8
回数計	12	12	9	9	8	9	9	8	10	7	8	9	110	92

3) 障害者総合支援法による移動支援介護 視覚障がい者の方を対象とし、移動支援を行った。

#### ①業務内容

ガイドヘルプ(移動介助)・・・通院、買い物、社会参加の際の視覚障がいの方等への移動介助

②稼働職員 (令和4年3月末現在)

ガイドヘルパー 12人(常勤 5人、非常勤 7人)

「令和2年度:ガイドヘルパー12人(常勤5人、非常勤7人)]

## ③活動実績

a) 同行援護

実人数9人 [令和2年度: 実人数10人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11月	12 月	1月	2月	3月	合計	R2 合計
利用者	7	6	7	7	6	8	8	8	8	7	7	9	88	86
回数計	41	28	33	32	31	34	47	38	34	34	28	46	426	431

b) 地域生活支援事業(移動介助) 実人数7人 [令和2年度:実人数8人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11月	12 月	1月	2月	3月	合計	R2 合計
利用者	6	2	3	4	2	4	5	5	3	3	2	4	43	27
回数計	18	7	11	13	13	11	12	13	10	12	10	13	143	112

## (4) 訪問入浴事業

寝たきりや障がいのため自宅の風呂で入浴ができない方へ入浴車で訪れ、入浴介助を行っている。

#### ①業務内容

入浴の支援、病状観察、家族への介護助言等

②稼働職員 (令和4年3月末現在)

看護師 4人(常勤2人、非常勤2人)、訪問介護員 6人(常勤4人、非常勤2人) [令和2年度:看護師4人(常勤3人、非常勤1人)、訪問介護員6人(常勤3人、非常勤3人)] ③活動実績

1) 介護保険による訪問入浴

実人数 24 人 [令和 2 年度: 実人数 16 人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11月	12 月	1月	2月	3月	合計	R2 合計
利用者(保険)	7	7	10	7	6	7	11	12	9	6	8	7	97	100
利用者(予防)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
回数計(保険)	31	28	44	34	24	35	44	50	33	25	28	29	405	473
回数計(予防)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5

2) 介護保険外の訪問入浴(身体障がい者訪問入浴) 実人数2人 「令和2年度:実人数1人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11月	12 月	1月	2月	3月	合計	R2 合計
利用者	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	14	12
回数計	9	8	9	9	9	8	9	9	10	12	8	9	109	104

## 第8 石川県共同募金会羽咋市共同募金委員会

#### 1 組織運営

(1)運営委員会

運営委員会を次のとおり開催し、次の案件の審議及び可決承認並びに報告が行われた。

① 第1回運営委員会 令和3年6月9日(水)

出 席 委員8人、監事2人

議決事項 ア 令和 2 年度社会福祉法人石川県共同募金会羽咋市共同募金委員会 事業報告書及び決算書の認定について

② 第2回運営委員会 令和3年6月25日(金)

出 席 委員8人、監事2人

議決事項 ア 次期運営委員等、役員の選任について

イ 次期審査委員の選任について

③ 第3回運営委員会 令和4年3月14日(月)

出 席 委員7人、監事2人

議決事項 ア 令和4年度助成計画(案)について

## (2)審査委員会

審査委員会を次のとおり開催し、次の案件の審議及び可決承認並びに報告が行われた。

① 第1回審查委員会 令和4年2月24日(木)

出 席 委員 6人

議決事項 ア 令和4年度助成計画(案)について

## 2 監事会

監事会を令和3年5月20日に開催し、監事は令和2年度事業の執行及び会計の決算について監査を行い承認した。

#### 3 募金実績

古人			一般募金			歳末募金		合 計
寿金	5万伝	件数	実績額	前年度比	件数	実績額	前年度比	
戸	別	7, 968	2, 097, 000	<b>▲</b> 11, 500	7, 974	2, 155, 500	<b>▲</b> 10, 000	4, 252, 500
街	頭	4	51, 068	3,853	1			51, 068
法	人	203	533, 327	<b>▲</b> 2, 573	_			533, 327
学校	・職域	16	93, 350	44, 370	_	_		93, 350
イベ	ント	1	12, 124	12, 124	_			12, 124
個人•	その他	46	101, 282	<b>▲</b> 70, 117	_	_		101, 282
合	計	8, 238	2, 888, 151	<b>▲</b> 23, 843	7, 974	2, 155, 500	<b>▲</b> 10,000	5, 043, 651

**4 助成事業 助成総額 4,229,494 円** [令和 2 年度:助成総額 4,350,782 円]

地域域福祉推進チーム活動費助成事業

1,960,660 円

地域福祉推進チームの見守り活動に対する助成1チーム1万円、サロンの開催ごとに1回3千円を活動に応じて助成する事業で、推進チーム65チーム、その他2団体に助成した。



- ① 地域福祉活動助成事業(配食) <u>489,400円</u> 地区民生委員協議会等が実施する季節の配食及び会食事業 について、1 食 200 円の助成を 9 か所に助成した。
- ② 高齢者紙おむつゴールド助成券発行事業 <u>140,000 円</u> 在宅で紙おむつを必要とする要介護1の方 71人に対して2,000 円の助成券を交付した。



- ③ 乳児紙おむつエンジェル助成券発行事業 <u>180,000 円</u> 市に住民票がある生後 1 歳未満の新生児がいる 90 世帯に対して、2,000 円の助成券を交付した。また、申請用紙の提出の際は、相談受付や子育てサロンの情報提供を行った。
- ④ 福祉推進事業団体育成事業 <u>416,000 円</u>第 1 号団体 5 団体、第 2 号団体 11 団体に対して活動の助成を行った。
- ⑤ 福祉協力園・福祉協力校助成事業 <u>420,000 円</u> 福祉協力校の指定をしている市内保育所・幼稚園 9 か所、小・中 ・高 9 校に対して活動の助成を行った。
- ⑥ 安心電池設置事業

80,000円

ひとり暮らし高齢者など見守りが必要な方に懐中電灯を配布し、電池 交換等を通して見守り支援を行う安心電池設置事業に助成し、新規 53 世帯を含む 685 世帯を対象に行った。



- ⑦ 福祉バス管理運営事業 <u>666,434 円</u> 本会の会員である福祉団体に無償で貸し出ししている福祉バス事業費への助成を行った。
- ⑧ 介護予防サポーター生活支援事業 <u>40,000 円</u> 介護予防サポーターによる有償のボランティア活動の仕組みを取り入れた生活支援事業 を実施することで、高齢者の在宅生活を支援する。
- ② その他 <u>77,000 円</u>民生委員児童委員協議会研修会への助成を行った。